3　総合評価に関する事項
⑴　入札に関する事項
(a)　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」及び「社会的要請の対応に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。
(ｱ)　覆工コンクリートの品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果
(ｲ)　周辺環境対策の工夫とその効果
(b)及び(c)は、第１号３⑴(b)及び(c)に同じ。
⑵　提案について
(a)　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「覆工コンクリートの品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果」及び「周辺環境対策の工夫とその効果」についての評価の配点は、それぞれ30：20とし、指定テーマの得点（素点）の合計点を技術評価点とする。
(b)は、第１号３⑵(b)に同じ。
⑶及び⑷は、第１号３⑶及び⑷に同じ。
4　入札手続等
⑴は、第１号４⑴に同じ。
⑵　入札説明書等の交付期間及び交付方法　入札説明書等を電子入札システムにより交付する（電子入札システムの調達案件一覧中、本案件の「掲載文書一覧」欄から、ダウンロードすること。）。交付期間は、平成24年９月14日から平成24年12月20日までの行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第１条第１項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く毎日、午前９時00分から午後５時00分まで。
ただし、上記交付方法による入手ができない入札参加希望者に対しては、電子記録媒体（ＣＤ－Ｒ等）を下記(b)に持参することにより電子データにて交付するので、下記(b)にあらかじめ申し出ること。
(a)　交付期間：平成24年９月14日から平成24年12月20日までの休日を除く毎日、午前９時15分から午後５時00分まで。
(b)は、第１号４⑵(b)に同じ。
(c)　交付申込期限：平成24年12月20日正午まで。
⑶は、第１号４⑶に同じ。
⑷　入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、提出先及び提出方法　平成24年11月27日から平成24年12月20日までの休日を除く毎日、午前９時15分から午後４時30分まで（最終日は「入札書」受付締切時刻である正午まで。ただし、利付き国債の提供の場合の期限は、平成24年12月10日午後４時30分までとする。）。
〒540－8586 大阪府大阪市中央区大手前１－５－44　大阪合同庁舎第１号館近畿地方整備局総務部契約課　電話06－6942－1141 ㈹持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、書面により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。
(a)　電子入札システムによる入札の締切は、平成24年12月20日正午。
(b)　書面により持参する場合は、平成24年12月20日正午までに近畿地方整備局総務部契約課に提出すること。
(c)　郵送による入札書の受領期限は、平成24年12月20日正午（郵送による入札書の提出場所は、近畿地方整備局総務部契約課）。
(d)　開札は、平成24年12月25日午前11時00分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。
5は、第１号５に同じ。
6　Summary
(1), (2), (4), (6)　the same with notice above (No. 1)
(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the Migiaizu Tunnel in Kinki Expressway Kisei-Route
(5)　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00 P.M. (noon) 20 December 2012 (tenders brought along 12 : 00 P.M. (noon) 20 December 2012 or tenders submitted by mail 12 : 00 P.M. (noon) 20 December 2012)

○第３号

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　永平寺大野道路松岡高架橋（ＰＤ14－ＰＤ23）上部工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　福井県吉田郡永平寺町松岡吉野堺地先
⑷　工事内容　工事延長　Ｌ＝326m　ＰＣ９径間連結コンポ桁橋（Ｌ＝326.0m　最大支間長35.6m）１橋
⑸　工期　契約締結日の翌日から平成26年２月28日まで。
⑹　使用する主要な資機材
コンクリート1,499㎥、鉄筋298ｔ、ＰＣ鋼材64ｔ
⑺から⑾までは、第１号１⑺から⑾までに同じ。
2　競争参加資格
⑴は、第１号２⑴に同じ。
⑵　近畿地方整備局におけるプレストレストコンクリート工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
⑶は、第１号２⑶に同じ。
⑷　平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した下記(ｱ)から(ｴ)までの要件をすべて満たす工事（発注機関は問わない。以下「同種工事」という。）の施工実績（以下「同種工事の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
(ｱ)は、第１号２⑷(ｱ)に同じ。
(ｲ)　橋梁形式が床版橋を除く５径間以上のＰＣ（ＰＲＣを含む。）連続橋（又は連結橋）の工事。
(ｳ)　架設工法が、トラッククレーン工法、トラッククレーンステージング工法（クローラクレーンを含む。）以外の工事。
(ｴ)　上記(ｱ)から(ｳ)までは、同一工事の施工実績を有すること。
なお、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員はそれぞれ平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した下記(ｵ)から(ｷ)までの要件をすべて満たす工事（発注機関は問わない。）の施工実績（以下「その他構成員の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
(ｵ)は、第１号２⑷(ｵ)に同じ。
(ｶ)　橋梁形式が床版橋を除くＰＣ橋（ＰＲＣを含む。）の工事。
(ｷ)は、第１号２⑷(ｷ)に同じ。
同種工事の実績及びその他構成員の実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
⑸　次の基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地に専任で配置できること。
(a)は、第１号２⑸(a)に同じ。
(b)　平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した上記⑷(ｵ)から(ｷ)までの要件をすべて満たす工事の経験（以下「工事の経験」という。）を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
工事の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合は、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
(c)及び(d)は、第１号２⑸(c)及び(d)に同じ。
なお、経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記(a)から(d)までの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。
また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。
⑹から⑾までは、第１号２⑹から⑾までに同じ。